

『未来へ向かって』

私のクラスでは、体育大会、文化祭とみんなで協力してまとまることができました。合唱コンクールの時のように、一人一人が輝いて、それがクラスの輝きになることを目標に頑張っています。今回の長距離歩行も、クラスがひとつにまとまるチャンスだと思います。級訓「真輝労」の「労」＝仲間に感謝の気持ちをもち、班だけでなくクラスの仲も深められるようにしたいです。

(1 組)

『新しい自分に出会う旅』

僕は、長距離歩行を楽しみにしている反面、不安もあります。今まで、一度も36Kmという長い距離を歩いたことはないし、きっと、だんだんすごく疲れてくるだろうと思うからです。でも、きつい時こそ仲間と助け合い、協力し合い、みんなで乗り越え、絆を深めたいです。そして、最後まであきらめない強い自分に出会いたいと思います。

(2 組)

『未来へのスタート』

今回の長距離歩行のスローガン「Walk to the future ～新しい自分に向かって～」には、この長距離歩行で、ゴールという名の未来へのスタートへ歩み、「魂知和」の「和」にちなんで、2年生全員138人の和を深める、という意味が込められています。これを、2年生全員で達成するために、級長として、クラスの一人として、36Km先の自分の未来に向かって、スタートをきりたいです。そして、長距離歩行を通して和を深められるように、一緒にの班の仲間だけでなく、他の班の人にも声をかけ、学年全体で未来への階段を、一歩ずつ登っていきたいです。

(3 組)

『全員成長』

長距離歩行をやり遂げると、こんなことが得られると思います。

一つ目は、36キロを歩くという大変なことをやり遂げることで、困難なことを乗り越えることができるという自信がもてることです。大人になってから辛いことがあっても、この経験を思い出せば、「俺はがんばることができる」と思えます。

二つ目は、グループで励まし合うことで、絆が深まることです。普段あまり話さない人とも、励まし合うことで今までよりも絆が深まると思います。また、保護者の方々とも一緒に歩くので絆が深まります。僕は、親とは一緒に歩かないと思いますが、親子でがんばりたいと思います。

(4 組)

『がんばりたいこと』

長距離歩行で、ゼリーを配る仕事をします。全部ゼリーを運びたいです。「どうぞ」と言って全部ゼリーを配りたいです。1つずついねいに、心を込めてわたしたいです。仕事が全部終わったら、先生にほうこくします。きちんと仕事をしたいです。そして、半分まで歩けるようにがんばりたいです。

(7 組)